

平成25年度
事業報告

社会福祉法人千曲市社会福祉協議会

平成25年度千曲市社会福祉協議会事業報告

1. 平成25年度重点目標の取組みについて

1) 地域福祉活動計画の推進・評価

3年目となる地域福祉活動計画をもとに、事業の推進に努めました。随時、地域の意見を伺いながら、事業の評価を加え実施しました。その結果、老人希望の旅等廃止となった事業や生活困窮者への支援等、より推進しなければならない事業等、新たな課題も見えてきました。

2) 支部社協活動の充実強化

支部長会議では、各支部の意見交換や提案された課題への取組みを行いました。支部活動強化に向け、更埴地域の支部事務局（屋代、埴生、稻荷山、八幡）を平成25年度より公民館から社協へ移行し、新規事業で障がい者希望の旅事業を実施するなど活動の充実を図りました。

会費では支部への配分率を変更し、支部への配分金を充実しました。また、特に賛助会員の増員に向けた積極的な広報活動、共同募金運動については住民への周知をしながら寄付文化の普及、また支部役員との懇親を深め、人と人が支えあえる地域づくりへの意見交換、さらには事業活動等の今後に向けた活動指針を検討してきました。

3) ボランティア・市民活動交流センターの充実

ボランティア・市民活動交流センターでは交流の場や情報発信、機材の貸出など活動の核として多くの利用があり、住民主体の地域活動を側面的に支援しました。

男性向け講座(木工ボランティア)や情報誌づくり講座(平成26年度にボランティア情報誌「かけはしちくま」発行)などボランティア自らが主体となり、新しい内容を展開し自立した活動ができ、地域福祉の担い手となる新しい人材の育成に取り組みました。

4) 介護保険事業所のサービスの質の向上と健全な経営

平成24年度の介護保険制度改正に伴い、介護報酬及び基準の見直しが行われ、当会で運営する介護保険事業所においては、一部事業所を除き減収となり、平成25年度も前年度と同様厳しい経営状況となりました。

こうした状況の中で、経営戦略会議にて現状を分析し、介護保険事業の収入増を目指す計画を策定しました。また、介護保険制度による各事業所への加算制度を積極的に取得するとともに、介護業務に従事する職員に対する「介護職員処遇改善加算」を取得し、職員に対する処遇の改善を図ることができました。

また、内部研修等を開催し、職員の質の向上に努めると共に安定経営に向け、職員の意識向上に努めました。

5) 障がい者福祉事業の更なる充実

チューリップの家では障害者総合支援法に基づき、一般企業での就労が困難な精神障がい者を対象に、働く場を提供するとともに、一般就労等に向けた知識、能力の向上に必要な支援、訓練を行いました。また平成25年度から菓子製造業営業許可を取得し、ケーキやクッキー等の製造・販売を始め、利用者の工賃アップにもつながりました。また、ピュアハートちくまでは精神障がい者を対象に、日中安心して過ごせる居場所と仲間との交流の場を提供し、利用者の心身の健康の回復を図りました。

また、地域生活を支援するため、ヘルパーによる居宅介護、生活介護、行動・同行援護訪問入浴等実施しました。

6) 経営戦略会議の開催

平成24年度からの介護保険報酬見直し等による介護保険収入の減収や地域福祉を行うための人件費となる市補助金が毎年減額されるなか、非常に厳しい経営状況になりました。

こうしたなかで、社会福祉協議会の使命である「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」実現のためには、地域福祉の推進役として中核的役割を担う本会の安定的経営基盤の強化が必要となることから、経営戦略会議を7回開催しました。そこで、財政や人員配置・事業内容の見直しや基金のあり方などを検討し、自立・安定した経営基盤の確立に向けた中期計画として経営戦略計画（H26年度～H28年度）を策定しました。

2. 会務の運営

(1) 理事会の開催

区分	開催日	出席者数	主要議案
第1回 理事会	5月28日	19人(継続出席)	平成24年度事業報告の認定について 平成24年度収入支出決算の認定について 参与の選任について 定款の一部改正について
第2回 理事会	3月25日	19人(継続出席)	平成26年度事業計画(案)の議定について 平成26年度収入支出予算(案)の議定について 定款の一部改正について 正規職員及び嘱託職員就業規則の一部改正について 臨時職員等就業規則の一部改正について

(2) 評議員会の開催

区分	開催日	出席者数	主要議案
第1回 評議員会	5月28日	35人	平成24年度事業報告の承認について 平成24年度収入支出決算の承認について 定款の一部改正について
第2回 評議員会	3月25日	36人	平成26年度事業計画(案)の議定について 平成26年度収入支出予算(案)の議定について 定款の一部改正について

(3) 外部監査の開催

5月15日 成澤税理士による外部監査

決算監査に向けて平成24年度財産目録、貸借対照表及び収支計算書等を十分に精査・ご指導いただきました。

(4) 監査会の開催

5月22日 福澤監事及び和田監事による決算監査

平成24年度事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支計算書等に関連する法令等に従った監査の結果、いずれも処理は適正にされており、かつ誤りがないことが認められました。

11月19日 福澤監事及び和田監事による中間監査、平成25年度上半期の事業報告及び予算執行状況を監査いただきました。

(5) 経営会議

毎月、社協運営の適正かつ効果的な執行を図るため、会長、事務局長及び課長との経営会議を開催し、社協運営の基本方針・重要施策等について協議及び決定をしました。

(6) 正副会長会

必要に応じ、会長、副会長、事務局長及び関係職員との打ち合わせ会議を開催し、経営に関する事項等について協議しました。

区分	開催日	主たる協議事項
第1回	5月22日	平成25年度第1回理事会・評議員会の議題及び議事の進め方 平成25年度長野県共同募金会千曲市支会委員会議事について 第4回ふれあい広場開催について 買い物弱者支援パンフレット作成について
第2回	6月7日	介護保険事業の最善策について 社協支部長会について（社協会費について）
第3回	9月6日	平成25年度福祉活動事業助成金について 社協支部長会議について（赤い羽根共同募金運動について） 介護保険事業の運営状況について 青年会議所との災害時における協力に関する協定書について 自家用車の業務使用規程の一部改正について 第三者委員（苦情解決委員）について 経営戦略計画について、新会計基準移行について
第4回	11月19日	平成25年度中間監査について 第5回千曲市社会福祉大会について 上山田支部社協と上山田温泉支部社協との統合について 介護保険事業利用状況について
第5回	1月24日	社協支部長会議について 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練について 経営戦略計画（案）について
第6回	3月18日	平成26年度事業計画（案）及び一般会計収支予算（案）について 平成26年度チューリップの家事業計画（案）及び就労支援事業 特別会計収支予算（案）について 法人運営に関する規程等の一部改正について

(7) 課長会議

概ね毎月第1水曜日に、社協運営の適正かつ効果的な執行を図るため、課長会議を開催し、社協運営の基本方針・重要施策等について協議及び決定をしました。

区分	開催日	主たる協議事項
第1回	5月1日	各事業所の目標及び課題について 職員能力評価の実施について
第2回	6月5日	理事会・評議員会の報告、平成24年度決算について
第3回	7月3日	社協会費について、経営戦略会議について 職員研修会の開催について（施設長・リーダー研修）
第4回	8月7日	自家用車の業務使用規程の内規の改正について 職員研修（マナー・接遇研修）について ふれあい広場について

第5回	9月4日	赤い羽根共同募金について、新会計基準移行までのスケジュールについて、健康診断について、社協会費納入状況について、第三者委員（苦情解決委員）について
第6回	10月3日	第2四半期（7～9月）の事業報告・課題等について、職員研修（施設長・リーダー、災害、メンタルヘルス）について
第7回	11月5日	備品管理台帳の見直しと作成方法について、交通安全対策について、メンタルヘルス対応について、苦情対応研修会について、職務に専念する義務の特例に関する規程（案）について
第8回	12月4日	科野青年会議所との災害時における協力に関する協定について 平成25年度上半期中間監査会及び一般会計収支報告について 年末年始の諸行事の実施及び留意事項について 交通安全対策について 職場の安全対策について（労働災害発生時の連絡系統図について、「介護・看護作業による腰痛を予防しましょう」について） 第5回千曲市社会福祉大会について
第9回	1月6日	衛生委員会報告、インフルエンザ予防対策について 係長会議について、能力評価シートについて 休日に関すること（振休と代休の違いについて）
第10回	2月5日	ノー残業デーについて（毎週水曜日に実施）
第11回	3月12日	内示 新体制について、経営戦略計画について 平成26年度事業計画・予算（案）について 労働時間について（次年度から終業時間を17：30に変更する）

(8) 各種団体による後援依頼

後援依頼件数 21件（チャリティ映画上映会2件、福祉大会2件、チャリティコンサート1件、イベント6件、障害者スポーツ大会1件、展覧会1件、講習会1件、市民集会1件、研修会2件、相談会1件、シンポジウム1件、講座1件、サロン1件）

3. 社協会費募集事業

(1) 社協会費納入状況

年度 項目	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
普通会費	17,974 世帯 16,176,800 円	17,941 世帯 16,147,600 円	18,062 世帯 16,255,600 円
	加入率 81.7%	加入率 82.7%	加入率 82.8%
法人会費	652 社 1,670,500 円	636 社 1,637,500 円	633 社 1,621,500 円
賛助会費	535 人 571,000 円	644 人 706,000 円	657 人 708,000 円
特別会費	10 人 100,000 円	10 人 210,000 円	10 人 140,000 円
会費実績合計額	18,518,300 円	18,701,100 円	18,725,100 円

◎景気低迷が続く中、普通会費、賛助会費は支部役員の方々はじめ、市民の皆さまのご理解・ご協力により、増加いたしました。会費実績につきましても増加傾向にあります。

苦情・意見では、「会費は強制なのか。」また「メリットはあるのか。」等意見が数件寄せられる中、今まで納入していなかったが、趣旨に賛同し納入していただける世帯や法人もありました。しかし、法人会費については年々減少し続けています。

また、納入業務を行っていただいている支部役員の方々も業務の大変さや、市民からの対応の厳しさ等を訴えられています。

会費の特典として、チューリップの家で利用できる割引券を50円から100円にしたところ、昨年度より82枚増の184枚となり、喫茶などに利用されました。チューリップの家に初めて来た方もいて、宣伝効果があったと考えられます。

今後も、より一層広報活動に力を入れ、地域住民への周知、ご理解をいただけるよう努めていきます。

4. 苦情解決システム

(1) 苦情受付件数

苦情の内容	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
①職員の接遇（態度）に関するもの	0 件	10 件	10 件
②提供しているサービスに関するもの	27 件	13 件	7 件
③事故・被害・損害に関するもの	2 件	6 件	0 件
④事業所運営等に関するもの	0 件	0 件	0 件
⑤社協会費に関するもの	5 件	11 件	14 件
⑥その他	5 件	6 件	3 件
合 計	39 件	46 件	34 件

◎ 職員の接遇（態度）に関するものは「職員からの注意にとっても怖い思いをした」「職員から物扱いをされた」等、提供しているサービスに関するものは「朝の送迎時間が遅い」「入浴時間が短すぎる」等、社協会費に関するものは「会費は強制なのか」「メリットはあるのか」等のご意見をいただきました。

今後も意見・苦情を見落とさず真摯に受け止め、今後の事業運営に活かしていきます。

(2) 苦情解決委員（第三者委員）

氏名	住所	電話
柳澤 富子	稲荷山 2130 1-104	273-3733
落合 良晴	磯部 170-2	261-4177
須見 憲一	上山田温泉 4-27-7 リバティプラザ 1-A	275-4050

◎ 福祉サービスや児童センター（館）・介護保険事業所利用者が、サービスの内容や職員の対応に対する直接言いにくい苦情・意見・要望等を受付けるほか、意見を聞く、相談に応じるなど公平・中立な立場で、市民の皆様と事業所の橋渡しとなる活動を行います。

平成25年度は、第三者委員に苦情（意見・要望を含む）を解決していただく案件はなく、委員会は開催しませんでした。

5. 人事・労務管理

(1) 職員数

	職員数の推移（年度末）				構成比		
	23年度	24年度	25年度	増減	23年度	24年度	25年度
正規職員	41人	41人	42人	+1人	24.8%	23.3%	24.3%
非正規職員*	124人	135人	131人	-4人	75.2%	76.7%	75.7%
合計	165人	176人	173人	-3人	100%	100%	100%

* 嘱託職員・臨時職員・パート職員等 正規職員数は、全体の1/4以下

(2) 離職率

	23年度		24年度		25年度	
	退職者数	離職率	退職者数	離職率	退職者数	離職率
正規職員	2人	4.9%	0人	0%	3人	7.1%
非正規職員	15人	12.1%	10人	7.4%	22人	16.8%
合計	17人	10.3%	10人	5.7%	25人	14.5%

*退職者数には定年退職者は含まれない。全産業の平均離職率14.8%（医療・福祉は、13.9%）と同等。（平成24年雇用動向調査：厚労省）

(3) 職員研修

対 象	研修内容	開催期日	出席者数
施設長	施設長研修 社会福祉法人依田窪福祉会 常務理事 村岡裕氏 「所長の役割・心構え、組織の役割・運営の仕方」	7/18	24 人
係長・主任 ・副主任	リーダー研修 社会福祉法人依田窪福祉会 常務理事 村岡裕氏 「リーダーシップについて、手順書の作成方法」	7/18	24 人
全職員	マナー・接遇研修 一般社団法人あそび心研究所代表理事 小林亜希子氏 「チームで勝つ」	8/8・ 8/9	113 人
全職員	交通安全講習会 千曲警察署交通係主任 大池 昌幸氏 「安全に対する再認識と事故防止の為の心構え」	9/12	46 人
各事業所 1名以上	普通救命講習 千曲坂城消防本部 担当職員 「AED講習会」	9/19・ 9/20	33 人
全職員	メンタルヘルス研修 NPO法人ボプラの会 副会長 穂苅由香里氏 体験談「自分を生きなおす」	10/17	60 人
施設長	施設長研修 社会福祉法人依田窪福祉会 常務理事 村岡裕氏 「講師の体験談から学ぶ・質疑応答」	10/24	24 人
係長・主任 ・副主任	リーダー研修 社会福祉法人依田窪福祉会 常務理事 村岡裕氏 「講師の体験談から学ぶ・質疑応答」	10/24	24 人
施設長	災害対応研修 社会福祉法人柏崎市社会福祉協議会 生活支援係 係長 大塚 真光子氏 「社協職員の災害対応について」	11/5	30 人
全職員	苦情対応研修 一般社団法人あそび心研究所代表理事 小林亜希子氏 「苦情対応について～苦情を受け止めサービスの質の向上～」	11/28	57 人

◎今年度は「社協職員個々の質と組織力（チーム力）を高める」に焦点を置き、より現場で活かせる研修かつ実践に最適と思われる講師を選び実施しました。

このほか、長野県社会福祉協議会、長野県福祉人材研修センターや全国社会福祉協議会、労働基準監督署などが実施する社外研修に、随時、職員が参加しました。

今後、職員の育成と能力開発を図るため、新たな研修プログラムの実施を考えていきます。

6. 施設の管理運営事業

千曲市から指定管理者の委任を受けて、各種社会福祉施設の良好な管理経営に努め実施し、福祉活動の推進を図りました。〈別紙1〉

(1) 児童センター（館）管理運営状況

(単位：人)

児童館名	25年度					
	児童クラブ（登録）		児童クラブ（一時）		一般利用	
	延べ利用 児童数	1日平均利 用人数	延べ利用 児童数	1日平均 利用人数	延べ利用 児童数	1日平均 利用人数
埴生児童センター	16,515	56.5	1,043	3.5	128	0.4
稲荷山児童センター	8,630	29.8	1,153	3.8	106	0.3
屋代児童センター	8,836	30.3	1,098	4.1	133	0.4
八幡児童センター	8,066	27.8	730	2.5	130	0.3
東部児童センター	10,606	36.4	1,257	4.3	83	0.1
戸倉児童館	9,170	31.4	690	2.4	247	0.8
更級児童館	5,382	18.5	739	2.4	647	2.1
五加児童館	9,625	33.1	547	1.9	1,185	4.0
上山田児童館	—	—	—	—	2,667	8.1
合計	76,830	—	7,257	—	5,326	—

◎少子化の影響により、各小学校への入学児童数が減少していますが、就労支援の放課後児童健全育成事業である児童クラブ（登録）児童数は埴生・稲荷山・屋代・更級・五加で増加が見られました。延べ利用児童数も昨年度より2,869人増でした。

児童センター（館）運営では、「児童に健全な遊びを与え、健康を増進し、情操を豊かにする」ことを目的に多くの行事、催し物を企画・実施しました。また、ご家族・地域の方々のご理解・ご協力のもと、今後も安心安全の運営を心がけ、地域で愛される児童センター（館）を目指し運営していきます。

(2) 子育て支援利用状況

(単位：人)

児童館名	25年度	
	延べ利用保護者・ 乳幼児数	1日平均利用人数
埴生児童センター	561	2.3
稲荷山児童センター	256	1.0
屋代児童センター	325	1.4
八幡児童センター	1,088	4.9
東部児童センター	549	2.6
戸倉児童館	503	2.2
更級児童館	900	4.3
五加児童館	377	1.8
上山田児童館	1,407	3.9
合計	5,966	—

◎ 子育て支援として、保護者のニーズにあった行事等をより多くの未就園の乳幼児を持つ保護者の皆さんを対象に実施しました。延べ利用保護者・乳幼児数は昨年度より151人増でした。今後も子育て支援事業について社協広報誌やホームページ等を活用し住民への広報にも併せて力を入れていきます。

(3) 老人コミュニティセンター利用状況

(単位：人)

	23年度		24年度		25年度	
	利用人数	貸与回数	利用人数	貸与回数	利用人数	貸与回数
戸倉老人コミ	1,708	166	1,738	184	1,952	193
更級老人コミ	291	17	321	15	340	15
五加老人コミ	1,758	208	1,565	197	1,457	177
合計	3,757	391	3,624	396	3,749	385

◎貸与回数は前年度より減少しましたが、利用人数は125人増加しました。高齢者の趣味のサークルや身体障がい者団体、子育てサークルなどが利用されました。

◎月平均 利用人数、貸与回数

戸倉 162.7人 16.1回

更級 28.3人 1.3回

五加 121.4人 14.8回

(4) 老人福祉センター施設利用状況

① 更埴老人福祉センター

平成25年4月1日～平成26年3月31日

月 別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
開館日数	H24	20	21	21	21	23	19	22	21	18	19	19	20	244
	H25	21	21	20	22	22	19	22	20	18	19	19	20	243
入 浴	H24	936	1,001	985	963	897	846	928	884	819	791	833	819	10,702
	H25	906	830	835	879	767	745	869	814	675	729	696	670	9,415
和 室	H24	186	192	257	211	186	159	191	205	235	188	272	281	2,563
	H25	324	261	225	261	313	250	336	278	261	258	371	348	3,486
集会室	H24	864	675	643	1,123	948	576	1,142	995	702	603	836	577	9,684
	H25	754	648	744	841	623	351	968	780	580	649	744	624	8,306
ロビー	H24	23	59	48	23	5	20	12	11	13	28	0	38	280
	H25	101	32	36	8	18	32	10	14	79	39	26	74	469
利用者計	H24	2,009	1,927	1,933	2,320	2,036	1,601	2,273	2,095	1,769	1,610	1,941	1,715	23,229
	H25	2,085	1,771	1,840	1,989	1,721	1,378	2,183	1,886	1,595	1,675	1,837	1,716	21,676

利用者数前年度比 93.3%

② 八幡老人福祉センター

平成25年4月1日～平成26年3月31日

月 別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
開館日数	H24	20	21	21	21	22	19	22	21	19	19	19	20	244
	H25	21	21	20	22	22	19	22	20	19	19	19	20	244
利用者数	H24	225	56	58	8	60	101	51	90	23	34	33	154	893
	H25	133	301	55	38	48	35	80	41	50	56	89	105	1,031

利用者数前年度比 115.5%

- 入浴者の癒しや楽しみ向上のため、毎月26日を「風呂の日」として天然温泉風呂を実施しています。そのほか菖蒲、ラベンダー、よもぎ、かりん、リンゴ風呂等季節を感じるイベント風呂を実施しました。
- まねきの会に依頼して毎火曜日に「まねき萬市」を開催し、低価格にて衣類・野菜の販売と抹茶の無料サービスを行い老福利用者の便宜等を図っています。
- 鯉のぼりや七夕、ひな祭りなど季節の飾り付けとクリスマスお楽しみ会、豆まき等のイベントを行い楽しんでいただきました。

指定管理受託経営施設一覧表

【別添】

◎高齢福祉関係

名 称	住 所
更埴老人福祉センター	千曲市杭瀬下二丁目 6 番地
八幡老人福祉センター	// 大字八幡 3311
戸倉老人コミュニティセンター (戸倉児童館併設)	// 戸倉 1972 - 2
更級老人コミュニティセンター (更級児童館併設)	// 羽尾 1812
五加老人コミュニティセンター (五加児童館併設)	// 千本柳 328
戸倉地域福祉センター	// 磯部 1110-1
更埴デイサービスセンター	// 杭瀬下 870
稲荷山デイサービスセンター	// 稲荷山 2130

◎児童福祉関係

名 称	住 所
埴生児童センター	千曲市大字铸物師屋 108-1
稲荷山児童センター	// 桑原 1826-1
屋代児童センター	// 屋代 2226-4
八幡児童センター	// 八幡 3094-5
東部児童センター	// 生萱 120
戸倉児童館	// 戸倉 1972-2
更級児童館	// 羽尾 1812
五加児童館	// 千本柳 328
上山田児童館	// 上山田温泉 4-29

◎障がい者福祉関係

名 称	住 所
地域活動支援センター千曲市ピュアハートちくま	千曲市上山田温泉四丁目 5 番地 1

7. 地域福祉の推進

(1) 社協支部長会の開催

第1回 5月10日 第2回 6月7日 第3回 8月9日
第4回 9月6日 第5回 11月22日 第6回 1月24日

(2) 第62回長野県社会福祉大会参加

9月5日 大町市 ・参加者 22人 ・被表彰者 県社会福祉協議会長表彰 (2人)

8. 在宅福祉事業

(1) 家族介護者交流事業 (財源：市委託料)

在宅介護者の交流や心身のリフレッシュを図るため各支部で実施

(2) ふれあい訪問事業 (財源：共同募金)

・75歳以上の一人暮らし老人、80歳以上の高齢者世帯、重度障がい者世帯等を対象に、外出支援と安否確認を目的に食事券または品物をお届けしました。

・対象者	食事券配布	(計3,682人)	品物配布	(計4,470人)
	更埴地区	1,669人	更埴地区	2,737人
	戸倉地区	1,035人	戸倉地区	1,202人
	上山田地区	978人	上山田地区	331人

・配布は、各地区の民生児童委員とボランティアの協力により利用者を訪問

(3) 希望の旅事業 (財源：会費) ・各支部事業として実施

9. 相談、支援事業

(1) 心配ごと相談 (財源：会費)

(ア) 月1回相談員2人対応。会場は月毎更埴、上山田会場で実施
(時間帯＝午後1時30分～4時)

(イ) 委員会の開催 4月30日、平成25年3月18日

・事業報告と事業計画の検討 ・研修会

(ウ) 心配ごと相談件数 22件

(2) 法律相談 (財源：会費)

(ア) 月2回、更埴、上山田を会場に司法書士が対応
(完全予約制－1回(45分)4人の相談に対応)

・時間帯＝午後1時30分～4時30分

(イ) 相談件数 106件

(3) 結婚相談 (財源：会費)

毎月2回 更埴文化会館、戸倉創造館を会場に相談員10人が交代で実施した。

また、相談員は、毎月情報交換連絡会議を開催した。

(ア) 市内結婚相談員連絡会議 12回開催

(イ) 千曲市・坂城町結婚相談員連絡会 4回開催

(ウ) イベントの開催

- ① 「結婚応援講演会&相談員研修会」
 - ・開催日 7月6日
 - ・会場 千曲市総合観光会館
 - ・演題 「恋愛心理学講座」
 - ・講師 (株)ターニングポイント 西田陽子氏
 - ・参加者 48人 相談員15人
- ② 「恋する縁結びツアーin安曇野」
 - ・開催日 8月31日 ・会場 ホテルアンビエント安曇野
 - ・参加者 男性23人、女性17人 計40人 カップル6組
- ③ 「クリスマスパーティー」
 - ・開催日 12月14日 ・会場 ホテルメトロポリタン長野
 - ・参加者 男性27人 女性28人 計55人 カップル8組
- ④ 「スプリングパーティー」
 - ・開催日 3月1日 ・会場 笹屋ホテル
 - ・参加者 男性31人 女性25人 計56人 カップル6組
- ⑤市合同 信州ブレイブウォリアーズ観戦イベント
 - ・会場 戸倉体育館 開催日 4月20日 参加者17人

(エ) 相談活動状況

単位：人

区分	男性	女性	計
新規登録者数	31	19	50
再来相談数	121	83	204
説明・申請書渡し	31	26	57
紹介数	90	74	164

※登録者数 男性47人、女性27人 計74人

(オ) 紹介・見合い数

区分	人数
紹介数	164
見合い数	55

(カ) 成婚数 8組

(4) 日常生活自立支援事業 (財源：県社協委託料)

高齢者、知的障がい者、精神障がい者等で判断能力に課題のある方々が安心して暮らせるように、福祉サービスの利用や日常の金銭管理などについて支援しました。

(ア) 新規契約者及び解約者数

- ・契約者 高齢者13人 知的障がい者2人 精神障がい者1人 その他1人 計17人
- ・解約者 高齢者 8人 知的障がい者1人 精神障がい者1人 計10人

(イ) 契約者数

- ・高齢者36人 知的障がい者12人 精神障がい者3人 その他1人 計52人

(ウ) 相談援助件数

単位：件

認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
2,316	1,524	380	2	4,222

(エ) 講座（4回シリーズ） 「転ばぬ先の杖」 参加者延93人

- ・10月30日 終活、エンディングノートについて
- ・11月 6日 成年後見制度について
- ・11月 3日 相続について
- ・11月20日 遺言書について

(5) 金銭管理・財産保全サービス

- (ア) 契約者総数 ・高齢者2人 ・身体障がい者 1人 計3人
- (イ) 相談援助件数 ・高齢者91件 ・身体障がい者12件 計103件

(6) 生活支援員連絡会議

8月29日、3月4日

(7) 善意銀行業務（財源：地域福祉振興基金益金）

(ア) 災害援護、生活困窮者への給付

- ・住宅火災見舞 4件 （被災人員4人）
- ・生活困窮者給付 3件 21,602円

(イ) 預託物品 市民より物品の預託を受け希望者へ配分を行った。 20件

- ・主な物品・・・タオル、車椅子、シャワーチェア、米、もち米、改良ねまき、耳かき等
- ・主な預託先・・・生活困窮者、グループホーム、社協介護保険事業所

(8) 寄付金（地域福祉振興基金へ積立）

24件 計 498,080円

(9) 生活福祉資金貸付事業（財源：県社協委託金）

- ・貸付状況 8件 計10,789,000円

資金の種類	申し込み状況	
	件数	金額
緊急小口資金	2	118,000円
教育支援資金	4	3,135,000円
福祉資金	1	3,350,000円
不動産担保型資金	1	4,186,000円

(10) 助けあい資金貸付事業（助けあい資金）

助けあい資金により3万円を限度として貸付を行った。

- ・貸付件数 44件 1,016,000円
- ・償還件数 101件 721,600円

(11) 社協窓口相談総数（相談受付件数窓口、電話）

526件（一般相談84件、資金相談442件）

10. 福祉関係団体への活動支援

社協各支部事務局、千曲市身体障害者福祉協会、千曲市遺族会

1 1. ボランティア・市民活動交流センター運営事業

(1) ボランティア・市民活動交流センター運営（財源：会費）

(ア) ボランティア・市民活動交流センター運営委員会の開催

- ・第1回 4月23日 24年度センター事業報告について
25年度センター事業計画について
- ・第2回 7月30日 第4回千曲市ふれあい広場について
福祉活動事業助成金について
- ・第3回 10月9日 第36回長野ブロック・ボランティア市民活動交流研究集会
について
- ・第4回 3月19日 25年度センター事業報告について
26年度センター事業計画について

(イ) 機材の管理・貸出・・・延べ 59件

- ・スクリーン、カセットデッキ、点字器、サロン用品 他

(ウ) ボランティア・市民活動交流センター利用 154件 875名

(エ) ボランティア登録事務

- ・ボランティア団体29団体 ・高齢者サロン88団体 ・子育てサロン21団体
- ・個人ボランティア4名

(オ) ボランティア保険事務（自己負担）

保険の種類	加入者数
活動Aプラン	1,662人
活動Bプラン	46人
行事A1プラン	7,984人
行事A2プラン	0人
福祉サービス総合補償Bプラン	96人
福祉サービス総合補償Cプラン	70人

(2) ボランティア相談、連絡調整、需給調整等・・・延べ954件

(3) 交流促進

第36回長野ブロックボランティア・市民活動交流研究集会

11月23日 千曲市観光会館・上山田文化会館にて開催 150名参加

- ・長野ブロック事務担当者会議 6月20日 千曲市社会福祉協議会
- ・長野ブロック職員研修会 2月24日 千曲市社会福祉協議会

(4) 情報提供

- ・社協だより、支部情報誌、ボランティア情報掲載
- ・ホームページに情報掲載
- ・新聞・有線・ケーブルTVなどへの情報提供

(5) ボランティア講座

(ア) 福祉施設ボランティア体験 (サマーチャレンジボランティア in ちくま)
体験期間7月26日～8月30日 市内45施設1団体 74名参加

(イ) ボランティア情報誌講座

2月7日、2月14日、2月21日

- ・9名参加⇒ボランティア情報誌づくり『だんぼ』発足
- ・26年度4月号の社協だよりと一緒に発行

(ウ) ふれあい・いきいきサロンリーダー研修

～サロンに活かせる簡単工作 牛乳パックで小物作り～

6月24日 更埴老人福祉センター 参加者 38名

7月24日 千曲市ふれあい福祉センター 参加者 31名

(エ) 木工福祉ボランティア養成講座 (男性向けボランティア講座)

2月27日 【基礎編】 3月7日 【応用編】

3月20日 【児童と木工作り交流】 参加者 各回6名

木工福祉ボランティアサークル『ウッディ』発足

(6) 福祉教育

福祉教育担当者連絡会議・・・5月17日 千曲市ふれあい福祉センター
市内小、中、高校 17校

- ・福祉教育の推進について
- ・福祉活動事業助成金 共同募金活動について

(ア) 5月10日 傾聴ボランティアグループ ミミの会 研修会
社協事業、福祉教育について 37名

(イ) 6月18日 東部児童センター
車いすツインバスケット体験 2年生～3年生 計30名

(ウ) 8月 5日 東部児童センター
車いすツインバスケット体験 2年生～3年生 計26名

(エ) 8月 7日 こどもわくわく事業 (上山田支部 温泉支部)
車いすツインバスケット体験 小学生 他 計15名

(オ) 11月12日 五加児童館 五加小体育館
車いすツインバスケット体験 3年生 計34名

(7) 災害救援ボランティアセンター立ち上げ訓練及び福祉避難室 参加者86名

2月1日 場所：更埴老人福祉センター 集会室

講義：「災害時における活動」～今、何をしておくべきか～

講師：NPO法人 ローカル・コミュニティ 事務局長 高田 克彦 氏

講義：「災害に備えて」

講師：千曲市危機管理防災課 防災係長 荒井 茂夫 氏

(8) 福祉関係団体への活動支援

福祉活動団体活動助成 (財源：共募)

(ア) 老人福祉活動・	1 団体	100,000円
(イ) 障がい児・者福祉活動・ . .	12 団体	740,000円
(ウ) 児童・青少年福祉活動・	17 団体	680,000円
(エ) 育成・援護・組織化活動・	33 団体	1,113,000円
(オ) いきいきサロン・	90 団体	1,646,500円

1 2. 介護保険事業

平成24年度の介護報酬の改定により、大幅な減収となった前年度に続き平成25年度においても更なる厳しい状況となり、居宅サービス別事業所によりその差異が顕著となった。

(1) 居宅介護支援事業所 (2事業所)

① 社会福祉協議会居宅介護支援事業所 (更埴)

区 分	要介護度別プラン作成者延数				比較 (人)
	25年度		24年度 (参考)		
	人数	比率	人数	比率	
要支援1	6	0.5	21	1.6	△ 15
要支援2	43	3.3	57	4.4	△ 14
要介護1	417	31.6	425	33.2	△ 8
要介護2	312	23.7	329	25.7	△ 17
要介護3	183	13.8	184	14.4	△ 1
要介護4	230	17.4	165	12.9	65
要介護5	84	6.4	88	6.9	△ 4
その他	44	3.3	12	0.9	32
計	1,319	100.0	1,281	100.0	38

・概要 25年度の支援計画 (ケアプラン) の作成者数は1,319件で、うち介護予防の対象者である要支援1・2が49件 (3.8%)、要介護1・2は729件 (55.3%)、要介護3・4・5は497件 (37.6%) となった。

② 戸倉上山田居宅介護支援事業所 (戸倉)

区 分	要介護度別プラン作成者数				比較 (人)
	25年度		24年年度 (参考)		
	人数	比率	人数	比率	
要支援1	28	2.1	12	0.9	16
要支援2	31	2.3	11	0.8	20
要介護1	516	38.2	467	33.9	49
要介護2	231	17.0	339	24.5	△ 108
要介護3	219	16.2	205	14.9	14
要介護4	197	14.6	225	16.3	△ 28
要介護5	128	9.5	118	8.6	10
その他	2	0.1	2	0.1	—
計	1,352	100.0	1,379	100.0	△ 27

・概要 25年度の支援計画 (ケアプラン) の作成者数は1,352件で、うち介護予防の対象者である要支援1・2が59件 (4.4%)、要介護1・2は747件 (55.2%)、要介護3・4・5は544件 (40.3%) となった。

*総括

①と②の事業所全体での支援計画(ケアプラン)作成者数は、2,671件(前年度2,660件)で、社会福祉協議会居宅介護支援事業所(更埴)が49.4%、戸倉上山田居宅介護支援事業所が、50.6%を占めた。

前年度との比較では、介護予防である要支援1・2の支援計画作成においては、社会福祉協議会居宅介護支援事業所では29件の減となったが、戸倉上山田居宅介護支援事業所では36件の増となった。

また、全体では、11件の微増となり、さらに前年度に引き続き質の高いケアマネジメントを推進する観点から、居宅介護支援事業所に付する「特定事業所加算Ⅱ」を加え、報酬額は前年度比2.7%の微増となった。

(2) 訪問介護事業所(2事業所)

①実利用者数(介護度別・・2事業所別)

事業所	社協ヘルパーステーション			更埴ヘルパーセンター		
	25年度	24年度	比較	25年度	24年度	比較
要支援1	75 (14.4)	65 (12.1)	10	29 (6.4)	40 (6.7)	△ 11
要支援2	102 (19.6)	101 (18.9)	1	87 (19.1)	99 (16.7)	△ 12
要介護1	139 (26.7)	116 (21.7)	23	57 (12.5)	120 (20.2)	63
要介護2	52 (10.0)	73 (13.6)	△ 21	33 (7.3)	45 (7.6)	△ 12
要介護3	18 (3.5)	39 (7.3)	△ 21	49 (10.8)	60 (10.1)	△ 11
要介護4	59 (11.3)	73 (13.6)	△ 14	109 (23.9)	114 (19.2)	△ 5
要介護5	71 (13.7)	64 (12.0)	7	87 (19.1)	111 (18.7)	△ 24
その他	4 (0.8)	4 (0.8)	—	4 (0.9)	4 (0.8)	—
計	520 (100)	535 (100)	△ 15	455 (100)	593 (100)	△ 138
利用者/月	43.3	44.6	△ 1.3	37.9	49.4	△ 11.5

②介護度別 延利用者数(利用回数・・2事業所別)

事業所	社協ヘルパーステーション			更埴ヘルパーセンター		
	25年度	24年度	比較	25年度	24年度	比較
要支援1	283 (3.8)	254 (3.5)	29	156 (1.5)	215 (1.9)	△59
要支援2	485 (6.6)	606 (8.4)	△121	445 (4.4)	612 (5.4)	△167
要介護1	1,700 (23.1)	1,204 (16.7)	496	453 (4.5)	2,010 (17.7)	△ 1,557
要介護2	688 (9.4)	1,202 (16.7)	△514	563 (5.6)	777 (6.9)	△214
要介護3	361 (4.9)	737 (10.2)	△376	1,485 (14.8)	1,753 (15.5)	△268
要介護4	1,905 (25.9)	1,668 (23.3)	237	4,167 (41.4)	3,342 (29.5)	825
要介護5	1,871 (25.4)	1,472 (20.4)	399	2,717 (27.0)	2,562 (22.6)	155
その他	65 (0.9)	61 (0.8)	4	77 (0.8)	54 (0.5)	23
計	7,358 (100)	7,204 (100)	154	10,063 (100)	11,325 (100)	△1,262

③ サービス別延利用回数 (延利用回数・・2事業所別)

事業所	社協ヘルパーステーション			更埴ヘルパーセンター		
	25年度	24年度	比較	25年度	24年度	比較
介護予防	769 (10.5)	833 (11.5)	△ 64	555 (5.5)	792 (6.9)	△ 237
身体介護	5,053 (68.7)	4,901 (68.2)	152	7,443 (74.0)	8,577 (76.0)	△ 1,134
身体生活	337 (4.6)	480 (6.6)	△ 143	1,128 (11.2)	612 (5.3)	516
生活援助	1,199 (16.2)	990 (13.7)	209	937 (9.3)	1,344 (11.8)	△ 407
計	7,358 (100)	7,204 (100)	154	10,063 (100)	11,325 (100)	△ 1,262



④ サービス別延利用回数 (2事業所合算)

区分	25年度	24年度	比較
介護予防	1,324 (7.6)	1,625 (8.8)	△ 301
身体介護	12,496 (71.7)	13,478 (72.7)	△ 982
身体生活	1,465 (8.4)	1,092 (5.9)	373
生活援助	2,136 (12.3)	2,334 (12.6)	△ 198
計	17,421 (100.0)	18,529 (100)	△ 1,108

⑤ 障がい者に対する訪問介護状況

⑤-1 障がい別実利用者数

区分	人数	月平均
身体障がい	73	6.0
知的障がい	26	2.2
精神障がい	51	4.3

⑤-2 サービス別延利用回数

サービス内容 障がい区分	身体介護	*同行援護	通院介助	家事援助	計
身体障がい	265	50	5	83	403
知的障がい	0	0	0	179	179
精神障がい	0	0	0	175	175

*用語説明

同行援護・・移動時及びそれに伴う外出先において必要な視覚的情報の支援(代筆・代読を含む)を行います。必要に応じ排せつ・食事等の介護その他外出する際に必要となる援助を行います。(身体介護を含めた場合)

概要

①社会福祉協議会ヘルパーステーション

実利用者数は520人（月平均43.3人）で、介護度別延利用者数では介護予防の対象者である要支援1・2が768回（10.4%）、要介護1・2は2,388回（32.5%）となり、要介護3・4・5は4,137回（56.2%）となった。

サービス別延利用回数では、身体介護が5,053回（68.7%）となり、次いで生活援助が1,199回（16.2%）、介護予防の769回（10.5%）、身体生活（身体介護と生活援助の複合）の337回（4.6%）の順となった。

②更埴ヘルパーセンター

実利用者数は455人（月平均37.9人）で、介護度別延利用者数では介護予防の対象者である要支援1・2が601回（5.9%）、要介護1・2は1,016回（10.1%）、要介護3・4・5は8,369回（83.2%）となった。

サービス別延利用回数では、身体介護が7,443回（74.0%）、次いで身体生活（身体介護と生活援助の複合）が1,128回（11.2%）、生活援助の937回（9.3%）、介護予防の555回（5.5%）の順となった。

*総括（訪問介護事業所）

上記①と②の事業所全体では、更埴ヘルパーセンターが全体の57.8%（前年度61.1%）で社会福祉協議会ヘルパーステーションが42.2%（前年度38.9%）を占めた。

延訪問回数では、社会福祉協議会ヘルパーステーションが前年比2.6%の増となったが、一方の更埴ヘルパーセンターは、前年比5.9%の減となった。

利用者の要介護度区分では、要介護度3・4・5の占める比率が、社会福祉協議会ヘルパーステーションでは、全利用者の28.5%に対し、更埴ヘルパーセンターは53.8%を占めるとともに、要介護度3・4・5に対する延訪問回数においても前者が56.2%に対し、後者は83.2%を占めた。

サービス内容別延利用回数においては、前者が身体介護、生活援助において、訪問回数を増やしたが、後者の事業所においては、身体生活で大幅な増となったものの、身体介護、介護予防、生活援助においては大幅な減少となった。

介護報酬においては、前者が前年度比1.6%の増に対し、後者は7.4%の減となり両事業所全体では、3.8%の減収となった。

(3) 通所介護事業所 (通常3・認知デイ1)

(ア) 更埴デイサービスセンター (通常規範型)

① 実利用者数

	25年度	24年度	比較
実利用者	706	779	△ 73
月平均	58.8	65	△ 6.2

② 要介護度別実利用者数

	25年度	24年度	比較
要支援1	7 (1.0)	4 (0.5)	3
要支援2	94 (13.3)	133 (17.1)	△ 39
要介護1	112 (15.9)	162 (20.8)	△ 50
要介護2	145 (20.5)	103 (13.2)	42
要介護3	96 (13.6)	131 (16.8)	△ 35
要介護4	127 (18.0)	126 (16.1)	1
要介護5	117 (16.6)	115 (14.8)	2
その他	8 (1.1)	5 (0.6)	3
計	706 (100)	779 (100)	△ 73

③ 要介護度別延利用者数

	25年度	24年度	比較
要支援1	28 (0.5)	17 (0.2)	11
要支援2	631 (9.9)	920 (13.2)	△ 289
要介護1	619 (9.7)	1,334 (19.1)	△ 715
要介護2	1,490 (23.4)	1,052 (15.1)	438
要介護3	1,169 (18.4)	1,172 (16.8)	△ 3
要介護4	1,244 (19.6)	1,397 (20.0)	△ 153
要介護5	1,126 (17.8)	1,061 (15.2)	65
その他	47 (0.7)	24 (0.4)	23
計	6,354 (100)	6,977 (100)	△ 623

*概要 (更埴デイサービスセンター)

実利用者は、706人 (月平均58.8人)、前年度対比で73人の減となり、延利用者数も6,354人で前年度比623人 (9%) の減となった。

介護度別延利用者数では、介護予防の対象である要支援1・2では659人 (10.4%) で前年度比278人の減、要介護1・2では2,109人 (33.1%) で前年度比277人の減、中重度である要介護3・4・5においても3,539人 (55.8%) で前年度比91人の減となった。

利用定員30人/日のところ平均利用者数は20.7人/日

(イ) 稲荷山デイサービスセンター（通常規模型）

①実利用者数

	25年度	24年度	比較
実利用者	814	904	△ 90
月平均	67.8	75.3	△ 6.9

②要介護度別実利用者数

	25年度 (%)	24年度 (%)	比較
要支援1	28 (3.5)	49 (5.4)	△ 21
要支援2	83 (10.2)	92 (10.2)	△ 9
要介護1	251 (30.8)	232 (25.7)	19
要介護2	139 (17.1)	160 (17.7)	△ 21
要介護3	49 (6.0)	79 (8.7)	△ 30
要介護4	148 (18.2)	134 (14.8)	14
要介護5	111 (13.6)	149 (16.5)	△ 38
その他	5 (0.6)	9 (1.0)	△ 4
計	814	904	△ 90

③要介護度別延利用者数

	25年度 (%)	24年度 (%)	比較
要支援1	172 (2.3)	236 (3.3)	△ 64
要支援2	545 (7.5)	525 (7.3)	20
要介護1	2,253 (30.8)	1,936 (27.0)	317
要介護2	1,073 (14.7)	1,482 (20.7)	△ 409
要介護3	536 (7.3)	559 (7.8)	△ 23
要介護4	1,620 (22.2)	1,191 (16.6)	429
要介護5	1,093 (15.0)	1,197 (16.7)	△ 104
その他	12 (0.2)	39 (0.6)	△ 27
計	7,304	7,165	139

*概要（稲荷山デイサービスセンター）

実利用者は、814人（月平均67.8人）、前年度対比で90人の減となったが、延利用者数は7,304人で前年度比139人（2%）の増となった。

介護度別延利用者数では、介護予防の対象である要支援1・2が717人（9.8%）で前年度比44人の減、要介護1・2では3,326人（45.5%）で前年度比92人の減となったものの、中重度である要介護3・4・5においては3,249人（44.5%）で前年度比302人の増となった。

利用定員30人/日のところ平均利用者数は23.8人/日

(ウ) 戸上デイサービスセンター (通常規模型)

①実利用者数

	25年度	24年度	比較
実利用者	1,470	1,357	113
月平均	122.5	113	9.5

②要介護度別利用者数

	25年度 (%)	24年度 (%)	比較
要支援1	162 (11.0)	105 (7.7)	57
要支援2	287 (19.5)	283 (20.9)	4
要介護1	380 (25.9)	310 (22.8)	70
要介護2	236 (16.1)	250 (18.4)	△ 14
要介護3	181 (12.3)	201 (14.8)	△ 20
要介護4	110 (7.5)	118 (8.7)	△ 8
要介護5	108 (7.3)	89 (6.6)	19
その他	6 (0.4)	1 (0.1)	5
計	1,470 (100)	1,357 (100)	113

③要介護度別延利用者数

	25年度 (%)	24年度 (%)	比較
要支援1	605 (6.5)	369 (4.3)	236
要支援2	1,430 (15.3)	1,402 (16.5)	28
要介護1	2,685 (28.7)	2,159 (25.4)	526
要介護2	1,899 (20.3)	1,700 (20.0)	199
要介護3	1,249 (13.4)	1,662 (19.5)	△ 413
要介護4	841 (9.0)	751 (8.8)	90
要介護5	600 (6.4)	446 (5.2)	154
その他	40 (0.4)	13 (0.2)	27
計	9,349 (100)	8,502 (100)	847

*概要 (戸上デイサービスセンター)

実利用者は、1,470人(月平均122.5人)、前年度対比で113人の増となり、延利用者数は9,349人で847人の増となった。

介護度別延利用者数では、介護予防の対象である要支援1・2で2,035人(21.8%)で前年度比264人の増、要介護1・2では4,584人(49.0%)で前年度比725人の増、要介護3においては、1,249人(13.4%)で前年度比413人の減となったものの、要介護4・5では、1,441人(15.4%)で244人の増となった。

利用定員40人/日のところ平均利用者数は30.6人/日

(エ) 戸上デイサービスセンター（地域密着型 認知症対応型）

①実利用者数

	25年度	24年度	比較
実利用者	119	171	△ 52
月平均	9.9	14.2	△ 4.3

②要介護度別実利用者数

	25年度 (%)	24年度 (%)	比較
要介護1	35 (29.4)	36 (21.0)	△ 1
要介護2	15 (12.6)	61 (35.7)	△ 46
要介護3	9 (7.6)	27 (15.8)	△ 18
要介護4	42 (35.3)	31 (18.1)	11
要介護5	18 (15.1)	14 (8.2)	4
その他	0 (0.0)	2 (1.2)	△ 2
計	119 (100)	171 (100)	△ 52

③要介護度別延利用者数

	25年度 (%)	24年度 (%)	比較
要介護1	244 (34.3)	292 (29.2)	△ 48
要介護2	67 (9.4)	501 (33.1)	△ 434
要介護3	56 (7.9)	277 (18.3)	△ 221
要介護4	251 (35.3)	394 (26.0)	△ 143
要介護5	93 (13.1)	44 (2.9)	49
その他	0	5 (0.3)	△ 5
計	711 (100)	1,513 (100)	△ 802

*概要 【戸上デイサービスセンター（地域密着型 認知症対応型）】

実利用者は、119人（月平均9.9人）、前年度対比で52人の減となり、延利用者数は711人で802人の減となった。

介護度別延利用者数では、要介護1・2では311人（43.7%）で前年度比482人の減となり、中重度介護3・4・5では400人（56.3%）で、前年度比315人の減となった。

利用定員9人/日のところ平均利用者数は2.4人。

*総括（通所介護事業所）

更埴デイサービスにおいては、実利用者、延利用者ともに減少傾向で、要介護度別利用者数からみると、中重度介護3・4・5の利用者が占める比率が55.8%（前年度52.0%）と高く、特に、介護予防の対象である要支援2、要介護1の軽度認定者の利用者の獲得が伸び悩むなかで利用者比率の占める割合の高い、中重度（3・4・5）の利用者が必然的に入院、入所等により利用者の減となり介護報酬も前年度比6.8%の減収となった。

稲荷山デイサービスセンターにおいては、実利用者は減少したものの、要介護1・2の利用者の占める比率が45.5%、要介護3・4・5の利用者の占める比率が44.5%との均等しているなかで、利用者の意向により、ひとりあたりの利用回数を増やすことにより、延利用者数は前年度比2.0%の増となり、介護報酬も前年度比1%の増収となった。

戸上デイサービスセンターは、温泉を引湯した入浴が好評を得ていること、戸倉地域福祉センター内にある各介護事業所との連携により新規利用者の獲得が着実に進み、延利用者も増加傾向にある。

特に介護予防の対象者である要支援1・2利用者の占める比率が21.8%、要介護1・2の利用者の占める比率が49.0%と、軽度認定者の利用比率が高く(70.8%)安定的な利用の継続が増収の要因となっている。介護報酬も前年度比7.6%の増収となった。

一方、戸上デイサービスセンター(地域密着型、認知症対応型)では、実利用者は前年度比で30.5%、延利用者数は53%といずれも大幅な減となった。

通常型のデイサービスセンターの単価より高めの報酬設定であることから、通常のデイを利用される傾向にあること、認知症者の在宅での介護に限界があることにより入所型施設へ移行されることも多いことが要因となり、介護報酬も前年度比51.6%の減収となった。

(4) 訪問入浴事業所

①実利用者数

	25年度	24年度	比較
実利用者	496	424	72
月平均	41.3	35.3	6

②要介護度別実利用者数

	25年度 (%)	24年度 (%)	比較
要介護1	27 (5.4)	21 (5.0)	6
要介護2	64 (12.9)	38 (8.9)	26
要介護3	41 (8.3)	14 (3.3)	27
要介護4	178 (35.9)	162 (38.2)	16
要介護5	177 (35.7)	183 (43.2)	△ 6
その他	9 (1.8)	6 (1.4)	3
計	496 (100)	424 (100)	72

③要介護度別延利用者数

	25年度 (%)	24年度 (%)	比較
要介護1	97 (4.4)	77 (3.9)	20
要介護2	234 (10.6)	150 (7.5)	84
要介護3	143 (6.5)	54 (2.7)	89
要介護4	807 (36.6)	774 (38.7)	33

要介護5	906 (41.0)	930 (46.6)	△ 24
その他	21 (0.9)	12 (0.6)	9
計	2,208 (100)	1,997 (100)	211

*概要 (戸上訪問入浴ステーション)

実利用者は、496人(月平均41.3人)で、前年度比72人の増となり、延利用者数も2,208人で前年度比211人の増となった。

介護度別延利用者数では、要介護1・2が331人(15.0%)で、前年度比104人の増で要介護3が143人(6.5%)で89人の増、要介護4・5では1,713人(77.6%)で9人の増となり、全体で211人の増となり、介護報酬も前年度比9.2%の増収となった。

(5) 短期入所事業所

①実利用者数

	25年度	24年度	比較
実利用者	410	407	3
月平均	34.1	33.9	0.2

②要介護度別実利用者数

	25年度 (%)	24年度 (%)	比較
要支援1	2 (0.5)	2 (0.5)	—
要支援2	4 (1.0)	4 (1.0)	—
要介護1	68 (16.5)	60 (14.7)	8
要介護2	97 (23.6)	95 (23.3)	2
要介護3	105 (25.6)	108 (26.5)	△ 3
要介護4	71 (17.3)	66 (16.2)	5
要介護5	61 (14.9)	70 (17.2)	△ 9
その他	2 (0.6)	2 (0.6)	—
計	410 (100)	407 (100)	3

③要介護度別延利用者数

	25年度 (%)	24年度 (%)	比較
要支援1	5 (0.2)	12 (0.6)	△ 7
要支援2	18 (0.8)	16 (0.8)	2
要介護1	251 (11.8)	211 (10.2)	40
要介護2	543 (25.4)	496 (23.9)	47
要介護3	673 (31.5)	641 (30.9)	32
要介護4	345 (16.2)	339 (16.3)	6
要介護5	291 (13.6)	343 (16.5)	△ 52
その他	10 (0.5)	16 (0.8)	△ 6
計	2,136 (100)	2,074 (100)	62

*概要（戸倉短期入所事業所）

実利用者は、410人（月平均34.1人）で、前年度比3人の増となり、延利用者数も2,136人で62人の増となった。

介護度別延利用者数では、介護予防の対象である要支援1・2で23人（1.0%）で前年度比5人の減。要介護1・2では794人（37.2%）で87人の増、中重度である要介護3・4・5では1,309人（61.3%）で、14人の減となり、全体では62人の増となった。介護報酬も前年度比6.2%の増収となった。

利用定員6人/日のところ一日の平均利用者数は5.6人/日

(6) 戸倉上山田地域包括支援センター

①介護予防支援計画（プラン）作成者延数

区 分	要介護度別プラン作成者数				比較（人）
	25年度		24年度（参考）		
	人数	比率	人数	比率	
要支援1	600	30.9	632	31.8	△ 32
要支援2	1,342	69.1	1,356	68.2	△ 14
計	1,942	100.0	1,988	100.0	△ 46

②-1 相談件数

	25年度（新規）	24年度（新規）	比較
件数	4,694（1,588）	4,269（1,476）	425

②-2 相談者内訳及び相談方法

相談者	25年度（%）	24年度（%）	比較
家族	1,239（26.4）	967（22.7）	272
本人	1,560（33.2）	1,643（38.5）	△ 83
関係機関	1,719（36.7）	1,542（36.1）	177
協力員	110（2.3）	82（1.9）	28
その他	66（1.4）	35（0.8）	31
計	4,694（100）	4,269（100）	425

②-3 相談内訳（重複あり）

内 訳	25年度	24年度	比較
予防プラン	1,721	1,668	53
介護問題	59	153	△ 94
医療・疾病	1,009	858	151
介護機器	143	97	46

家族関係	279	284	△ 5
生活住宅	1,491	908	583
経済問題	89	159	△ 70
在宅サービス	1,035	896	139
保健サービス	5	18	△ 13
施設入所	377	238	139
介護保険	995	1,174	△ 179
地域支援事業	44	7	37
居宅介護支援	115	141	△ 26
権利擁護	115	59	56
虐待防止	46	24	22
認知症	80	24	56
その他	60	39	21
計	7,663	6,747	916

*概要（戸倉上山田地域包括支援センター）

千曲市からの委託を受け、平成23年4月に開所し、3年が経過した。

看護師、主任介護支援専門員、社会福祉士、介護支援専門員の専門職を配置。

戸倉上山田地域における包括支援事業では、介護予防（二次予防）のケアマネジメント事業として、要支援1・2の対象者に、支援計画（ケアプラン）の作成と、同計画の作成の一部を他の事業所に委託した。

介護予防の対象者である要支援1・2の支援計画の作成については、1,942件（月平均162件・委託分含）で、前年度比46件の減となり、介護報酬も1.7%の減収となった。

また、当事業所の総合相談、支援事業については、相談受付件数が4,694件で、前年度比4,269件を425件上回った。

相談内容については、本事業所の主たる業務のひとつである介護予防（二次予防）の相談を筆頭に、生活住宅、在宅サービス、医療・疾病、介護保険、施設入所の順で相談件数が増し、前年度比916件（12%）と大きく伸びた。

13. 受託事業

(1) 軽度生活援助（サポート ヘルプサービス）

派遣回数

①軽度生活援助事業（サポートヘルパー）	
実利用者数	3 人
延派遣回数	96 回

用語説明

・軽度生活援助事業（サポートヘルパー）

日常生活や介護等に関する相談、助言が必要な高齢者の家庭、軽易な日常生活上の援助が必要な一人暮らし高齢者並びに二人暮らし高齢者家庭にヘルパーを派遣。

原則週1回、1回あたり30分以上45分未満、45分以上1時間未満

(2) 身体障がい者訪問入浴事業

重度身体障がい者に対し、戸上訪問入浴ステーションの訪問入浴車で家庭を訪問し一人あたり週1回の入浴を実施。

登録者	3 人	延実施回数	95 回
-----	-----	-------	------

(3) 家族介護者教室

高齢者を介護されている家族、近隣援助者、高齢者等に対し、介護予防、認知症予防、日常生活関連動作訓練等の支援と健康維持を目的に開催した。

① 「二足歩行をいつまでも!」～筋力・代謝のアップ～

・講師：ひのきの里 ヒューマン・クオーレ代表 田上 仁 氏

（スポーツプログラマー、整体師、上級トレーニング指導員）

・会場：戸倉創造館

実施日	8月29日	9月5日	9月12日	9月19日	9月26日
参加者数	27人	24人	26人	21人	28人

延参加者数 126人

② 「すぐに使える! 楽しく学ぶ! <介護予防実践講座>

・講師：健康体力づくり実践研究会 代表 牧内 隆雄 氏（健康運動指導士）

・会場：更埴文化会館

実施日	11月12日	11月18日	11月26日	12月2日	12月10日
参加者数	47人	47人	51人	46人	53人

延参加者数 244人

1 4. 身体障がい者等支援事業（社協単独事業）

(1) 身体障がい者入浴サービス事業

更埴デイサービスセンターの特殊浴槽を利用し、送迎付の入浴サービスを実施。
毎週金曜日に実施。 一人あたり週1回の利用

登録者(実人数)	1 人	延利用回数	32 回
----------	-----	-------	------

(2) 身体障がい者デイサービス事業

戸上デイサービスセンターを利用。一人あたり週1回の利用

登録者	2 人	延利用回数	84 回
-----	-----	-------	------

(3) 貸切温泉風呂事業

千曲市戸倉地域福祉センターの温泉を引湯した個室用浴室を、身体障がい等により家庭での入浴が困難な方に貸し出し、温泉入浴を楽しんでいただいた。

実利用者	80 人	延利用者数	180 回
------	------	-------	-------

1 5. 貸出事業（補助事業）

(1) 車いす貸出

高齢者、障がい者等の方に対し、車いすを貸出。

短期（3ヶ月以内）延貸出数	更埴	77件	戸倉・上山田	44件	計	121件
---------------	----	-----	--------	-----	---	------

(2) 移送自動車の貸出

高齢者、障がい者等の方に対し、車いすまたはストレッチャー（寝台）のまま乗降可能な福祉車両を貸出。

車 種		延貸出回数		
		更埴	戸倉	計
貸出場所（社協車両拠点地区）				
車種	軽自動車 (5台)	347	131	478
	ストレッチャー（寝台）車 (2台)	76	27	103
貸出件数計		423	158	581

1 6. 実習生の受け入れと職員派遣

(1) 長野社会福祉専門学校

○介護実習：7月 8日・9日 更埴デイサービスセンター1人
7月10日 更埴ヘルパーセンター 1人

(2) 屋代南高等学校 インターンシップ (職場体験)

○介護実習：7月29日～31日 更埴デイサービスセンター 2人

(3) 信州医療福祉専門学校

○介護実習：9月30日～10月4日の間で

- ・社協ヘルパーステーション 1人
- ・更埴ヘルパーセンター 3人
- ・更埴デイサービスセンター 2人
- ・稲荷山デイサービスセンター 2人

(4) 上田千曲高等学校 (生活福祉学科)

○介護実習：10月7日・8日 社協ヘルパーステーション 1人

(5) 介護労働安定センター【介護労働講習 (実務者研修含)】

○介護実習：2月27日・28日 更埴デイサービスセンター 1人

(6) 「シニアワークプログラム技能講習会」長野県シルバー人材センター主催

「家事・生活援助講習」：9月30日・10月1日

社協職員3人を講師として派遣

17. 会議、研修

(1) 介護保険事業所 所長会議 (毎月1回・2月除く)

実施日：4月19日・5月23日・6月12日・7月24日・8月19日

9月20日・10月23日・11月15日・12月11日

1月21日・3月20日

(2) 長野圏域介護保険事業者連絡協議会

総会・記念講演 6月17日 (長野メトロポリタン)

講演「介護保険の実施状況と今後の高齢者施策と展開」

長野県健康福祉部健康長寿課介護支援室長

第1回研修会 10月 8日 (長野メトロポリタン)

講演「認知症のある人たちへの支援とは」

～介護職員が身につけるものとは～

(株) 大起エンゼルヘルプ クオリティマネージャー

(株) 波の女 専務取締役 和田 行男 氏

第2回研修会 2月20日 (長野メトロポリタン)

講演「ひもときシートを活用した認知症支援」

高齢者総合福祉施設アザレアンさなだ 宮島 渡 施設長

(3) しなのの里ゴールドプラン21推進委員会及び地域包括支援センター
運営協議会

第1回委員会・運営協議会 4月18日(戸倉庁舎)

- ・地域密着型サービス事業者等指定申請について
- ・26年度地域包括支援センター事業計画について

第2回委員会・運営協議会 6月20日(戸倉庁舎)

- ・24年度事業報告
- ・ 〃 地域包括支援センター事業報告・決算 他

第3回委員会・運営協議会 2月20日(戸倉庁舎)

- ・地域密着型サービス事業者指定申請について
- ・25・26年度施設整備計画について
- ・高齢者実態調査について
- ・包括支援センターケアマネジメント業務委託状況 他

(4) 千曲市虐待防止ネットワーク(高齢者虐待対策部会)会議

第1回会議 7月31日(更埴庁舎)

第2回会議 3月24日(更埴庁舎)

学習会として開催

①後見人制度普及を目的にした社会福祉協議会主催

「ころばぬ先の杖講習会」(24・25年度開催)報告

②「千曲市における、消費被害の実態について」

千曲市消費生活センターから

平成25年度チューリップの家事業報告

1. 事業の目的

障害者総合支援法に基づき、一般企業での就労が困難な精神障害者を対象に、働く場を提供するとともに、一般就労等に向けた知識、能力の向上に必要な支援、訓練を行いました。

2. 施設の所在地

千曲市杭瀬下四丁目181番地 TEL 274-0853 FAX 273-4401

3. 運営の実績

(1) 就労継続支援B型 定員 20人

(2) 利用者の状況

	男	女	計
登録利用者	10人	8人	18人
合計	10人	8人	18人

H25年度 新登録 男性3名 女性3名 合計6名 退所者 3名

(3) 年齢別状況

	男	女	計
	登録者	登録者	登録者
20歳未満		1人	1人
20～29	3人	1人	4人
30～39	2人	4人	6人
40～49	3人		3人
50～59	1人	1人	2人
60～69	1人		1人
70歳以上		1人	1人
合計	10人	8人	18人

(4) 施設の利用状況

月	4	5	6	7	8	9	小計
開所日数	23日	22日	20日	24日	24日	21日	134日
登録人員	15人	16人	18人	18人	18人	18人	
利用延人員	294人	280人	262人	319人	282人	285人	1,722人
1日平均利用者数	12.8人	12.7人	13.1人	13.3人	11.8人	13.6人	12.9人
24年度実績	11.4人	10.2人	10.0人	9.8人	9.4人	11.8人	10.4人

月	10	11	12	1	2	3	小計	合計
開所日数	26日	24日	21日	20日	21日	22日	134日	268日
登録人員	17人	18人	16人	17人	17人	18人		
利用延人員	292人	254人	245人	223人	232人	246人	1,492人	3,214人
1日平均利用者数	11.2人	10.6人	11.7人	11.2人	11.0人	11.2人	11.1人	12.0人
24年度実績	11.6人	11.8人	11.8人	12.4人	12.0人	12.0人	11.9人	11.2人

※受入実人員には実習利用者数を含みます。※登録人員は月末の時点での人数です。

(5) 喫茶営業

月	4	5	6	7	8	9	小計
営業日数	8日	12日	10日	10日	7日	8日	55日
来客者数	130人	284人	252人	221人	139人	209人	1,235人
1日平均人数	16.3人	23.7人	25.2人	22.1人	19.9人	26.1人	22.5人
24年度1日平均人数	21.8人	17.6人	15.2人	19.8人	24.8人	20.4人	19.5人

月	10	11	12	1	2	3	小計	合計
営業日数	11日	11日	9日	8日	9日	11日	59日	114日
来客者数	296人	237人	167人	161人	145人	228人	1,234人	2,469人
1日平均人数	26.9人	21.5人	18.6人	20.1人	16.1人	20.7人	20.9人	21.7人
24年度1日平均人数	21.1人	17.8人	18.1人	18.6人	25人	25.1人	21人	20人

※毎週水・木曜日営業（祝祭日は除く）の他、依頼に応じ臨時営業を行っています。

(6) 菓子製造・販売

月	4	5	6	7	8	9	小計
営業日数		12日	15日	19日	18日	16日	80日
来客者数		201人	102人	94人	78人	92人	567人
1日平均人数		16.8人	6.8人	4.9人	4.3人	5.8人	7.1人

月	10	11	12	1	2	3	小計	合計
営業日数	21日	16日	16日	13日	16日	15日	97日	177日
来客者数	103人	101人	120人	74人	112人	121人	631人	1,198人
1日平均人数	4.9人	6.3人	7.5人	5.7人	7.0人	8.1人	6.5人	6.8人

※毎週火～金曜日営業（祝祭日は除く）

※上記人数はお菓子工房にご来店いただいたお客様の数で、出店販売や大口の予約配達等は含まれていません。

(7) 利用者支援の実績

ア 工賃の支払い

(ア) 工賃総額	3,084,620円	(24年度	2,417,910円)
(イ) 月一人当たり平均工賃	16,465円	(24年度	13,731円)
(ウ) 時給	298円	(24年度	260円)

イ 毎日の作業量を明示することで、情報の共有化を図り、作業への責任感や達成感を
得られるよう支援しました。

ウ 千曲市保健師との連携を図り、利用者がより地域での生活がしやすくなるよう支援しました。

4. 訓練内容

(1) 作業訓練

ア 自主作業

(ア) 喫茶営業（毎週水・木曜日の通常営業の外、実施している出張営業・臨時営業の実績）

① 出張喫茶

月	4	5	6	7	8	9	小計
出張回数	0回	2回	3回	3回	0回	1回	9回
来客人数	0人	59人	61人	83人	0人	36人	239人
1日平均人数	0人	29.5人	20.3人	27.7人	0人	36人	26.6人
24年度来客人数	27人	40人	48人	25人	61人	35人	236人

月	10	11	12	1	2	3	小計	合計
出張回数	2回	1回	3回	2回	2回	2回	12回	21回
来客者数	81人	33人	82人	19人	31人	47人	293人	532人
1日平均人数	40.5人	33人	27.3人	9.5人	15.5人	23.5人	24.4人	25.3人
24年度来客人数	0人	66人	106人	52人	38人	161人	423人	659人

② 臨時営業

月	5	6	7	8	10	11	12	1	3	合計
営業日数	1回	0回	0回	0回	1回	1回	1回	0回	1回	5回
来客人数	7人	0人	0人	0人	31人	12人	12人	0人	11人	73人
24年度実績	8人	23人	60人	14人	0人	14人	0人	10人	23人	152人

(イ) 菓子製造・販売

① 製造

- ・販売用の菓子製造（ケーキ・クッキー）
- ・原料となる、あんずジャム、あんずのシロップ漬け、ガーデンハックルベリージャム等の製造。
- ・新製品の開発販売。（フローズンバー2種…チョコレート・チーズ、杏仁プリン）
- ・新製品「プレミアムあんずシフォンケーキ」の開発を行い、平成26年2月15日千曲ブランドの認定を取得。

② 販売

- ・毎週火～金曜日「お菓子工房ちゅーりっぷ」にて手作り菓子販売
- ・「お菓子工房ちゅーりっぷ」オープンセールの開催 5月14日～17日
- ・父の日感謝セール実施（おつまみとウコン茶の箱詰め、約100セットを販売）
- ・年末ギフトセットの販売（クッキーとフロランタンの箱詰め、62セットを販売）

(ウ) その他

- ・アルミ缶回収及びプレス作業 ・小物製作 ・畑作業 ・花壇作り ・パソコン作業

イ 受託作業

- ・箱折り ・ホテル洗面用具セットの袋詰め ・ボルトとナットのセット

ウ 販売活動

① 出張販売

- ・毎週火曜日 (千曲市ふれあい福祉センター、千曲市戸倉地域福祉センター)
- ・毎週水曜日 (千曲市更埴老人福祉センター、埴生中学校…月2回位)
- ・第4週を除く毎週金曜日 (千曲市役所更埴庁舎、千曲警察署)

② 各種イベント等の出店

月	4	5	6	7	8	9	小計
出張回数	1回	0回	0回	1回	1回	2回	5回
24年度実績	4回	0回	1回	1回	4回	1回	11回

月	10	11	12	1	2	3	小計	合計
出張回数	6回	6回	2回	0回	1回	2回	17回	22回
24年度実績	4回	4回	1回	0回	2回	0回	11回	22回

③ 委託販売

- ・手作り小物や入浴セットの委託販売。販売先：ふれあい広場とくべえ、坂井銘醸(株)、千曲中央病院売店、千曲市役所売店、つるの湯

(2) 生活訓練

- ・清掃 1日1回毎日実施
- ・話し合い 1日1回 (朝の会) …作業の予定と各種連絡事項、利用者間の連絡事項、行事予定の確認など。

(3) 社会訓練

ア 施設外訓練

- ・さんさんネット企画「自然の中でマレットゴルフを楽しみましょう」
(大田原マレットゴルフ場) 5月18日
- ・第12回精神障害者スポーツ交流会 (ソフトボール) 北信地区大会
(長野運動公園体育館) 6月28日

イ 施設内訓練

- ・防災・避難訓練 (消防署員を講師に、地震・火災を想定した通報、避難誘導、消火訓練実施)
4月22日、9月30日
- ・調理実習 畑で収穫した夏野菜を使って調理を実施 8月14日
寄付をいただいたモチ米で餅つきと味噌汁作り 1月6日

(4) 研修・学習会等

- ・研修視察 (社会福祉法人育護会須坂技術学園 技術学園及びクッキー工房) 5月24日
- ・医師学習会「日頃の疑問や困っていることを先生に聞こう」
講師 篠ノ井橋病院遊木正俊院長 7月2日

・菓子製造販売に関する研修

東御市「お菓子処花岡」の協力を得て従業員と相互訪問し、事前打ち合わせの実施

6月18日、8月28日

社長・工場長・洋菓子責任者の3人から直接指導を受ける（お菓子工房） 9月 9日

工場・店舗訪問見学、製品への助言等をいただく（お菓子処花岡） 10月 25日

社長・工場長・洋菓子責任者の3人から直接指導を受ける（お菓子工房） 11月 25日

工場長から直接指導を受ける（お菓子工房） 1月 9日

・SST学習会「接客の基本」 講師 お菓子処花岡社長、喫茶・接客担当係 1月 24日

・音楽教室 第1回 「みんなで合唱しましょう」 講師 夏目比呂子先生 11月 29日

第2回 「好きな歌を歌いましょう」 講師 夏目比呂子先生 2月 28日

(5) 利用者主体の活動

ア メンバー会（メンバー会実行委員会を中心に実施）

・動物園に行こう（茶臼山動物園） 4月 20日

・温泉 ～日頃の疲れを癒そう～（竹林の湯） 11月 9日

・カラオケ ～日頃のストレスを発散しよう～ 12月 7日

・買い物ツアー ～アリオへ行こう～ 1月 18日

・ボーリングに行こう ～アピナボウル～ 2月 11日

・SST ～休み時間の過ごし方、友達を作るにはどうしたらいいか～ 3月 1日

イ ソフトバレーボールチーム

・練習 4月12日～3月28日までの間にミーティングを含め19回

・北信地区大会出場（2勝1敗） 6月28日

5. 就労支援

(1) 就労継続支援

・ハッピーカンパニー 1人 23年11月16日～25年12月27日

(2) その他

・ハローワーク、長野地方事務所、長野技術専門校等と連携し、利用者に各種研修や就労先等の情報提供を随時実施。

6. その他の活動

(1) 埴生中学校との交流活動

・新1年生が利用するエコバックのロゴプリント作業の実施と贈呈式への出席

・ソフトバレーボール、外作業を通じての定期的な交流活動

5月14日～7月9日の間5回

・「お菓子工房ちゅーりっぷ」のオープンセールチラシやメッセージボードの製作を依頼

4月下旬～5月上旬

・ボランティア体験活動の受け入れ（サマーチャレンジボランティア）27人

7月29日～8月9日

- ・おおとり祭で福祉委員会の発表として「チューリップの家」の紹介ビデオ作成上映
9月28日
- ・おおとり祭で福祉委員会の発表を見学、生徒さんの協力を得て出店販売活動を実施
9月27日～28日

(2) 研修・見学受入

- ・千曲市ピュアハートちくま 7人 6月
- ・中野市社会福祉協議会ぴあワーク 2人 9月
- ・埴生地区あけぼの会 正副班長 16人 11月
- ・打沢あけぼの会 13人 11月

(3) 広報啓発活動

- ・「千曲市社協だより」に掲載
- ・「チューリップの家だより」の発行 月1回
- ・「お菓子工房ちゅーりっぷ」の紹介パンフレットの配布 通年
- ・埴生中学校エコバック贈呈式にチューリップの家の作業内容を利用者が発表 4月10日
- ・屋代有線放送がチューリップの家の菓子製造販売を中心に取材し放送 5月～8月
- ・埴生中学校「おおとり祭」の福祉委員会発表でチューリップの家の紹介ビデオを上映
9月28日
- ・福祉だより信州「今月の逸品」コーナーに手作りケーキのPR記事掲載 1月号
- ・千曲ブランド取得商品カタログに「プレミアムあんずシフォン」掲載 3月

7. ボランティアの受け入れ

- ・精神保健ボランティア[ルーラル]の皆さんの定期的なボランティア受け入れによる交流
(毎週水・木曜日喫茶厨房でのボランティア) 通年
- ・個人ボランティアの受け入れ 随時
- ・サマーチャレンジボランティアの受け入れ 延29人 7月29日～8月8日の間
- ・チューリップの家フェスティバルのためのボランティアとの合同会議 9月27日

8. 千曲市ピュアハートちくまとの連携

- ・週2日(月曜日、木曜日)にチューリップの家とピュアハートちくま間の送迎を実施し利用者の便宜を図った。
- ・ピュアハートちくまで開催された音楽教室、ヨガ教室などに送迎車を利用して希望者が参加。
- ・ピュアハートちくまの利用者がチューリップの家を訪れ、将来の通所も視野に入れながら、施設見学と喫茶での会食研修を実施。
- ・ピュアハートちくま利用者の中から1名が、11月からチューリップの家に正式通所開始。

9.職員数

職種	所長兼 生活支援員 (嘱託)	係長・ サービス管理 責任者 (正規)	副主任 ・生活 支援員 (嘱託)	職業 指導員 (嘱託)	事務員兼 生活支援員庶務 会計室 (正規)	生活 支援員 (パート) 150日	目標工賃 達成指導員 (パート) 144日
職員数 (人)	1	1	1	1	1	1	1

※パート職員は、それぞれ8時間の144日と4時間の150日

平成25年度千曲市ピュアハートちくま事業報告

1. 目的

- (1) 利用者が安心して過ごせる日中の居場所と仲間との交流の場を提供し、心身の健康の回復を図る。
- (2) 家族、ボランティア等の支援協力を得ながら、利用者の社会との交流を促進する。
- (3) 地域住民との交流を図る機会をつくり、障がいの理解への促進と啓発をする。
- (4) 利用者の心身の状態を把握し、本人の思いに添った支援をする。

2. 利用者の状況 (単位：人)

■利用者31名 (登録者24名、試験通所者：7名)

試験通所中止者：3名

()：試験通所者

男性	女性	合計
16	15	31
(3)	(5)	(8)

■地域別

更埴地区	戸倉地区	上山田地区
17	6	8

■年齢別

	利用者	男性	女性
10代	0	0	0
20代	5	3	2
30代	5	4	1
40代	7	3	4
50代	11	3	8
60代	3	3	0
平均年齢	44.5才	43.0才	46.1才

■疾患別 (重複している場合もあり)

統合失調症	25
強迫神経症	1
広範性発達障がい	1
感情障がい	1
うつ病	1
知的障がい	1
双極性障がい	1
脊髄損傷	1

■通院先

篠ノ井橋病院	11
千曲荘病院	4
栗田病院	4
鶴賀病院	3
ドイルメンタルクリニック	1
上田メンタルクリニック	1
長野赤十字病院	2
赤川医院 (長野市)	1
稲荷山医療福祉センター	1
上松病院	1
安曇総合病院	1
東口メンタルクリニック	1

■利用状況

	開所 日数	利用 延べ人数 (単位:人)	1日平均 利用者 (単位:人)	見学者 (単位:人)	相 談 (電話・面接) (件数)	他機関 と連絡 調整 (回数)	会議 (ケア会議・ 関係者会議等) (回数)
4月	21日	140	6.7	3	40	29	2
5月	21日	133	6.3	1	55	29	1
6月	20日	135	6.8	0	56	29	2
7月	22日	149	6.8	0	52	41	1
8月	18日	109	6.1	0	30	18	1
9月	19日	122	6.4	3	28	24	4
10月	22日	132	6.0	3	39	35	2
11月	20日	134	6.7	1	18	26	3
12月	19日	143	7.5	7	41	43	6
1月	19日	149	7.8	3	47	21	1
2月	19日	132	6.9	5	55	29	4
3月	20日	147	7.4	2	52	32	3
小計	240日	1625	6.8	28	513	356	30

<比較>

(単位:人)

	登録者 (試験通所者を含む)	延べ利用者数	1日平均利用者数
平成25年度	31	1625	6.8
平成24年度	12	497	4.1

